



令和5年12月21日
小田原市立酒匂幼稚園

園長 古木 美貴

学期の中で一番長い第2学期が終わろうとしています。例年に比べて、気温の高い日が多かったですね。気温が下がって富士山に雪が積もったかと思ったら、また、日中暖かい日が続き、富士山の雪もまばらに溶けてしまっていました。今までは紅葉を見て「秋だな〜。」、富士山の姿の変化に「もう冬だな。」と思うことがありましたが、今年はそれが難しかったですね。12月に入り、やっと園庭のイチヨウの葉が黄色になり、落ち葉で遊び始めた頃…週末の強風で月曜日には丸坊主!「葉っぱがなくなっちゃった!」とそれに気が付いた子もいました。あっという間に冬本番です。年が明けたら、別れと出会いの季節になります。楽しい思い出を抱えて次のステップへ迎えるように、教師共々準備をしたいと思います。長い冬休み、楽しい時間をお過ごしください。

酒匂幼稚園で目指していく子ども像

健やかな心と体の子

幼稚園で安心して自己発揮できるようになり、やりたい遊びに取り組み、心と体をたくさん動かして遊びました。



考えたことを実行する子

わくわくデイⅡでは、みんなで動きや言葉を考え、「こうしたらどう?」とアイディアを出し合ったり、「こっちのほうがいいかな。」と自分の気持ちを伝えたりしながら表現遊びを楽しみました。



助け合う子

友達のことを認め、できることを応援したり、声を掛けたりする様子が見られました。友達のことも考えられるようになり、クラスとして、幼稚園の仲間としての気持ちが育っていることも感じられます。



保護者や地域の方とのつながり

第2学期も地域の方のご協力がたくさんありました。地域の幼稚園として、大切にいただいていることを実感でき、とても心が温くなる時間です。未就園児も月2～3回の園庭開放で幼稚園に慣れ、保護者の方同士の交流も増え、とても嬉しく思います。

酒匂小学校との交流も多くもてました。小学校のPTA主催のイベントにもお声を掛けていただき、様々な職業体験をさせていただいた子もいたようです。酒匂小学校1年生とは定期的に交流を続けています。先生やお兄さんお姉さんに慣れ、学校の様子を肌で感じる事が出来ています。それぞれの思いはあるかもしれませんが、「どんなところかな？」の不安は少し和らいでいるのではないのでしょうか。



三線クラブさんの沖縄民謡♪



敬老会に参加したよ☆



消防士さんかっこいい！



鈴木さんと冬野菜植えたよ



ゴスペルって素敵♡



富士見小学校の先生との交流



サンタさんが来た！



酒匂小学校との交流



楽器体験も貴重な体験☆

第2学期を終えて…冬休みに向けて

わくわくデイⅠ、わくわくデイⅡを終えて、年少・年長共に大きな成長を感じています。保護者の方の前で自分たちの表現を見せることはとても勇気のいることだと思います。子どもたち本来の姿の動きに制限をかけることになってしまうため、ビデオにきれいにおさまっていないかもしれません。その代わりに、子どもたちは伸び伸びと自分の思うように動き、表現をしていたかと思います。日頃からお話しをしていますが、私たちは経過を大事にしています。保護者の方に見てもらうまでの間、個々がどのように考え、伝え、認め合い、分かち合ったか…それを経験することで、友達との関係もぐっと近づいたように感じます。自分のことだけでなく友達のことでも考えられるようになりました。その中ではいろいろな気持ちが行き交い、様々な思いを感じる場面もあるかと思います。「友達にこう言われた。」「こう言われて嫌だった。」などの話が出てくることもあるかもしれません。それだけ友達とかかわりが多くなった証拠です。その時どうすることがいいのか、どう伝えたら自分の気持ちが友達に伝わるか、など一緒に考えていきましょう。年末年始、様々な人とかかわりの中で、多くの気持ちを伝えられるといいですね。第3学期も、元気よく朝の挨拶ができることを楽しみにしております。よいお年をお迎えください。